㈱　金融商品の時価の算定方法に関する事項
①　投資有価証券及び有価証券
これらの時価について、取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっている。
②　現金及び預金、未払金
これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっている。

（資産除去債務関係）
資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの
⑴　当該資産除去債務の概要
当法人は、2004年４月１日に国から承継した建物に含まれるアスベストの除去見積額について資産除去債務を計上している。
⑵　当該資産除去債務の金額の算定額
除去見込期間は承継時からの耐用年数、割引率は財務省国債金利情報を基に1.040％～2.269％を採用している。
⑶　当該事業年度末における当該資産除去債務の総額の増減

期首残高	18,419千円（注）
有形固定資産の取得に伴う増加額	―千円
時の経過による調整額	261千円
期末残高	18,681千円

㈱　当事業年度より「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」（国立大学法人会計基準等検討会議　平成23年１月14日改訂）及び「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針」（文部科学省、日本公認会計士協会　平成23年２月15日最終改訂）を適用しているため、前事業年度の末日における残高に代えて、当事業年度の期首における残高を記載している。

（賃貸等不動産の時価等の開示に関する注記関係）
賃貸等不動産の金額的重要性が低いため、注記を省略している。

（重要な債務負担行為）
記載すべき事項なし。

（重要な後発事象）
記載すべき事項なし。

（その他）
記載金額は千円単位とし、表示単位未満については切り捨て表示している。
ただし、利益の処分に関する書類（案）については、円単位で表示している。

附　属　明　細　書

⑴　固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第84　特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89　資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建物	18,880,466	506,225	112,487	19,274,204	5,545,776	814,084	―	―	―	13,728,427	（注１）
	構築物	559,657	14,546	526	573,678	371,270	38,584	―	―	―	202,408	
	機械装置	52,066	―	―	52,066	44,401	2,580	―	―	―	7,664	
	工具器具備品	1,579,960	20,965	30,915	1,570,010	672,511	264,328	―	―	―	897,499	
	船舶	9,625	―	250	9,375	8,277	654	―	―	―	1,097	
	計	21,081,775	541,737	144,178	21,479,334	6,642,237	1,120,233	―	―	―	14,837,096	
有形固定資産（特定償却資産以外）	建物	337,904	37,557	884	374,576	63,000	22,203	―	―	―	311,576	
	構築物	60,021	18,384	―	78,405	9,681	4,632	―	―	―	68,724	
	機械装置	76,266	1,691	4,235	73,722	51,817	8,419	―	―	―	21,905	
	工具器具備品	4,762,661	1,182,208	198,529	5,746,340	3,681,553	861,528	―	―	―	2,064,786	（注２）
	図書	3,754,086	27,099	11,300	3,769,885	―	―	―	―	―	3,769,885	
	船舶	7,675	1,060	―	8,736	4,048	1,197	―	―	―	4,688	
	車両運搬具	5,043	―	―	5,043	5,043	466	―	―	―	0	
	計	9,003,658	1,268,001	214,949	10,056,710	3,815,143	898,448	―	―	―	6,241,566	